

第 2 次守口市教育大綱（案）の主な修正等について

修正に係る所見	事務局案	修正案
<p>今後における本市の教育課題は「学力向上」と「ICT 教育」であると考えている。</p>	<p>【基本方針 2】 学力を伸ばす ～一人ひとりの学力の向上と個性・創造性の伸長～</p> <p>… I C T を活用した教育を取り入れ、児童・生徒の学力向上を図ります。</p>	<p>【基本方針 2】 学力を伸ばす ～一人ひとりの学力の向上と個性・創造性の伸長～</p> <p>… I C T を活用した教育を取り入れ、<u>児童・生徒を誰一人取り残すことなく、最大限に学びを保障するとともに児童・生徒の学習実態を適切に把握した上で、学習支援等に I C T 機器を効果的に活用します。</u></p> <p><u>さらに、新型コロナウイルス感染症が再び拡大することに備え、オンライン授業の導入をはじめ、I C T 機器を活用して家庭学習を支援していきます。</u></p>
<p>本市における教育は、従前から地域とのつながりが重要視して取り組んでおり、今後とも市として次代を担う子どもたちを育成していくとの意思を示す表現とするべきではないか。</p>	<p>I. 学校・家庭・地域の連携による次代を担う子どもの育成</p> <p>次代を担う子どもが、心豊かでたくましく育つことができるよう、教育内容の充実と、教育環境の整備を進めるとともに、学校・家庭・地域の連携を促進し、子どもたちの成長を育みます。</p>	<p>I. 学校・家庭・地域の連携による次代を担う子どもの育成</p> <p><u>子どもたちが心豊かでたくましく育つことができるよう、今後とも教育内容の充実と教育環境の整備に合わせ、学校・家庭・地域の連携を促進し、次代を担う子どもたちを育成します。</u></p>

修正に係る所見	事務局案	修正案
<p>自己肯定感に加え、好奇心や自らの欲求をコントロールできる自己抑制力を育むことが、自殺防止に係る取組を実施する観点からも重要である。</p>	<p>【基本方針3】 心を育てる ～人権を尊重し、豊かな人間性と社会性の育成～</p> <p>…その実現のため、人権尊重の教育及び道德教育を充実し、社会体験や自然体験、交流活動やふれあい活動等の機会をもちます。</p>	<p>【基本方針3】 心を育てる ～人権を尊重し、豊かな人間性と社会性の育成～</p> <p>…その実現のため、人権尊重の教育及び道德教育を充実し、社会体験や自然体験、交流活動やふれあい活動等の機会を<u>持つことなどにより、自己肯定感を高めつつ、好奇心や自らの欲求をコントロールできる自己抑制力を育み、自らの夢や希望に向かって、粘り強く行動できる子どもを育成します。</u></p>
<p>子どもたちがどの単元(分野)でつまずいたのかを適切に把握し、「可視化」することによって、それを生かした効果的な取組を実施し、「学力向上」に繋げることが重要である。</p>	<p>【基本方針2】 学力を伸ばす ～一人ひとりの学力の向上と個性・創造性の伸長～</p> <p>…これら学力向上の取組については、すべての児童・生徒が学習習慣を身につけ学力を伸ばしていけるよう、各学校の実情に応じた明確な目標値を掲げ、R-PDCAサイクルによる「学力向上推進プラン」に基づく授業改善及び自学自習力の育成に向けた組織的な取組を推進する</p>	<p>【基本方針2】 学力を伸ばす ～一人ひとりの学力の向上と個性・創造性の伸長～</p> <p>…これら学力向上の取組については、すべての児童・生徒が学習習慣を身につけ学力を伸ばしていけるよう、各学校の実情に応じた明確な目標値を掲げ、R-PDCAサイクルを<u>徹底するため「学力向上推進プラン」</u>に基づく授業改善及び自学自習力の育成に向けた組織的な取組を推進する</p>

修正に係る所見	事務局案	修正案
<p>ICT教育の推進は、学校のみだけでは難しい面もあるため、有効な活用を検討する際は、企業や大学との連携も必要である。</p>	<p>【基本方針4】 魅力ある学校づくりを推進する～教育環境の整備～</p> <p>…今後は、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の流行への対応についても万全を期す必要があることなども含め、ICT機器を更に活用し、児童・生徒の効果的な学習を実現するため、1人1台端末を整備するとともに、高速大容量回線の接続を可能とする校内ネットワークの整備を実施し、それらの資源を最大限に活用し、学校教育を推進します。</p>	<p>【基本方針4】 魅力ある学校づくりを推進する～教育環境の整備～</p> <p>…今後は、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の流行への対応についても万全を期す必要があることなども含め、ICT機器を更に活用し、児童・生徒の効果的な学習を実現するため、1人1台端末を整備するとともに、高速大容量回線の接続を可能とする校内ネットワークの整備を実施し、それらの資源を最大限に活用するため、<u>大学などとの連携も視野に、</u>学校教育を推進することとします。</p>